

各大会で健闘した豊田大谷高の
空道部員たち＝豊田市役所で



豊田大谷高、市長に報告

格闘空手に突きや蹴りを認めた総合格闘技「空道」の全国大会などで優秀な成績を収めた豊田大谷高校空道部の部員らが六日、豊田市役所を訪れ、太田稔彦市長に報告した。

十一月十六日に東京であった「全日本空道ジュニア選手権大会」に出場した川下義人選手（一七）、林勇也選手（一八）、山本瀬奈選手（一九）、地方大会などで健闘した大野由華選手（二〇）、加藤勇治選手（二一）、真田竜門選手（二二）、加藤大智選手（二三）の七人と関係者が訪れた。

川下選手は全日本選手権で初優勝し、豊田大谷高校としては三連覇を達成。「ずっと全国大会優勝を目標に頑張ってきた結果が形になった」と喜んだ。

山本真司監督は「空道は、まだまだ認知度の低い競技。来年は四年に一度の世界大会が日本であるので、なんとか選考で代表に選ばれるよう練習に励み、発祥国の代表として世界の選手と渡り合っていきたい」と話していた。

た。

太田市長は「結果が出た人もモチベーションを絶やさず、悔しい思いをした人はそれをバネに頑張ってほしい」とエールを送った。（橋詰美幸）

みよし市 給食中止

調理員ロタウイルス疑い

みよし市は六日、市内の小中学校と保育園で同日の給食を取りやめたと発表した。下痢や嘔吐を訴えて同日、欠勤した給食センターの五十代の女性調理員がロタウイルス感染の疑いがあると診断された。調理器具などにウイルスが付着している恐れがあると判断した

ため。給食は九、十日も中止し、十一日に再開する予定。市によると、小中学校では六日、行事のために弁当を持参していた学校や学年を除いて給食を中止し、児童や生徒はそのまま下校した。保育園では園内調理をしている一園を除く八園で、近くで食品

を 応 間 に ケ う 訴 い と 調 な タ か 検 署